

第3章 環境みやざき推進協議会を通じた 取組の推進

「環境みやざき推進協議会」は、県民・団体・事業者・行政等が協働して地球温暖化防止等に関する様々な取組を展開し、その活動を普及させることにより、地域から地球温暖化防止活動を中心とした環境保全に寄与することを目的に、平成17年4月に設立されました。平成28年度は以下の取組を実施し、会員をはじめとした県民等の環境保全活動の実践を推進しました。

1 低炭素社会の構築に関する取組

・クールビズ及びウォームビズの推進

ホームページや啓発情報誌「ecoみやざき」等によりクールビズ・ウォームビズの推進及び冷暖房時の室温の適正管理を啓発した。また、市町村及び協議会会員に対しては、取組の推進を啓発し、アンケートを実施した。

・電気使用量の削減

環境省主催の「ライトダウンキャンペーン」にあわせて、ホームページで県民に対して電気使用量削減による二酸化炭素排出削減を啓発した。また、ホームページで夏季・冬季の省エネルギー対策への取組を啓発した。

・エコライフカレンダーの配布

エコライフのヒントや環境家計簿などを掲載したエコライフカレンダーを配布し、家庭でできる地球温暖化対策の普及啓発を行った。

・ノーマイカーデーの推進

6月（環境月間）及び12月（地球温暖化防止月間）をノーマイカーデーの強化月間として、ホームページやチラシ配布等により普及啓発を行った。

・エコドライブの推進

交通エコロジー・モビリティ財団が主催する「エコドライブ活動コンクール」にあわせてホームページやチラシ配布により、エコドライブの普及啓発を行った。

2 循環型社会の形成に関する取組

・エコクラフトバッグ作成講座の開催

レジ袋使用削減のため、県民を対象にエコクラフトバッグ作成講座を開催し、マイバッグの普及啓発を行った。

（期日：H28.10.13 場所：宮崎県立図書館研修室 参加者：20名）

3 自然環境の保全に関する取組

・県民総ぐるみで行う環境美化活動「クリーンアップ宮崎」の実施

環境問題に対する県民意識の高揚を図るとともに、美しく自然と共生した環境にやさしい社会づくりを推進するため、市町村や自治会、事業所等と連携し、毎月11月第2日曜日を

中心に県内全域で一斉に実施している。

平成28年度は、11月13日を中心に実施し、県内22市町村で128,942人が参加し、公園や水辺等の公共の場の清掃や樹木・草花の植栽並びに居住地周辺の清掃等を実施した。

4 環境保全のために行動する人づくりに関する取組

・環境の日キャンペーン等の実施

環境省が提唱する「環境の日（6月5日）」及び「環境月間（6月）」の趣旨に沿った各種行事（宮崎市主催の環境ミニフェア、県内8保健所ごとに啓発チラシや環境グッズ配布等の街頭キャンペーン）を実施し、広く県民に環境保全の普及啓発を行った。

・環境フェスタ2016の開催

地域環境保全功労者等表彰（県知事表彰）、事例発表、環境に関する講演等を通じて、環境保全に対する意識の醸成を図った。

（期日：H28.6.30 場所：宮崎市民文化ホール 参加者：約200名）

・環境セミナーの開催

地球温暖化をはじめとする環境問題や県民一人ひとりが実践できる対策等についてわかりやすく学ぶことにより、低炭素・循環型社会づくりの意識の醸成を図った。

（期日：H28.10.7 場所：宮崎市民プラザ 参加者：74名）

5 啓発情報誌「ecoみやざき」の発行

環境保全に関する制度やイベント、トピックス等の情報を掲載し、8月、11月、2月の年3回、各8,000部発行しました。

6 会員数(平成29年3月末現在)

468団体／個人	[内訳]	個人	168
		NPO法人	28
		各種団体	55
		学校・保育所	24
		報道機関	11
		民間事業者	149
		県・市町村関係	33